

CR & Moduli セミナーのご案内
Mini-Workshop "Gromov-Witten invariants in several complex
variables"

科学研究費基盤 (A) (1) 複素解析構造の総合的研究 (課題番号 1
3 3 0 4 0 0 9) 代表 野口潤次郎 (東大数理) の援助により標記セミ
ナーを下記の要領で行いますのでご案内いたします。

世話人 赤堀隆夫 (姫路工大)
宮嶋公夫 (鹿児島大)
吉川謙一 (東京大)

日時: 2003 年 8 月 12 日 (火) - 8 月 14 日 (木)
場所: 東京大学大学院数理科学研究科 128 室
(京王井の頭線駒場東大前下車)

研究会の概要: 近年, 複素幾何学は数理物理学を通し著しい発展を遂
げつつある。私達の CR 構造の研究は孤立特異点の構造をその境界より
調べるといのがもともとの出発点であったが, その孤立特異点の変
形と数理物理学の弦理論との結びつきが明らかになり, 更に Gromov-
Witten invariants との関係が話題になっている。最近の研究の活発な
盛り上がりゆえ, 今回は韓国の Pohang 大学より Bumsig Kim 氏を招
き最近の Gromov-Witten invariants の研究の講演, ならびにその複素
解析的側面に関して討論を行う。

プログラム

8 月 12 日 (火)
14:00-15:30 B.Kim(Pohang U.) TBA
8 月 13 日 (水)
10:40-12:10 B.Kim(Pohang U.) TBA
13:30-14:30 B.Kim(Pohang U.) TBA
15:00-17:00 赤堀隆夫 (姫工大理) Flat metric on the defor-
mation of CR structures
8 月 14 日 (木)
10:40-12:10 B.Kim(Pohang U.) TBA
14:00-16:00 吉川謙一 (東大数理) TBA

問い合わせ先
赤堀隆夫 (姫工大)
tel: 0 7 9 2 - 6 7 - 4 9 3 3
E-mail: akahorit@sci.himeji-tech.ac.jp